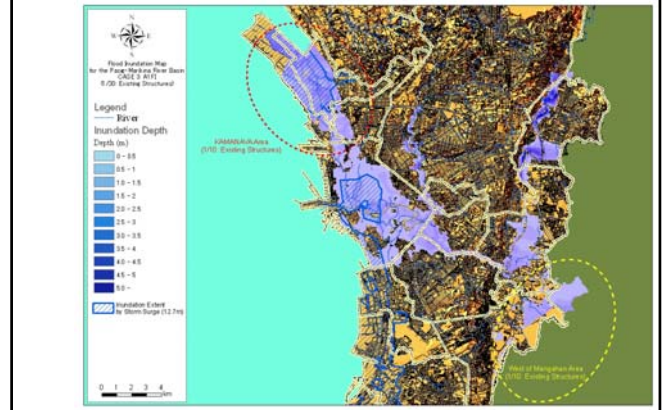
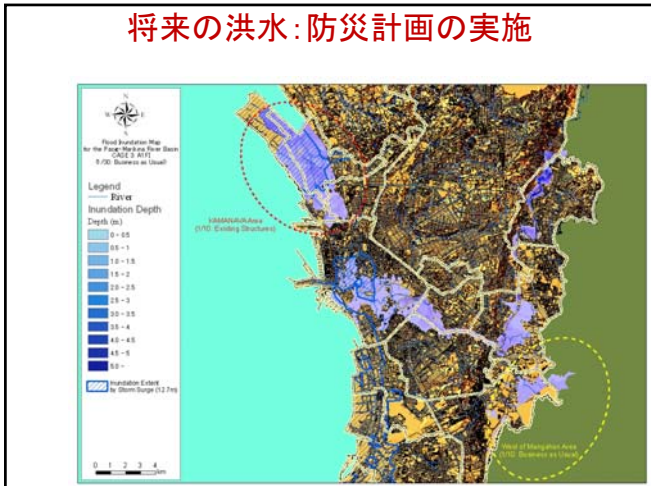




将来の洪水:現在の防護レベル



将来の洪水:防災計画の実施



2009年の台風被害

2009年9月下旬～10月に4つの台風が直撃

- 台風16号(ケッツアーナ)、台風17号(パパーマ)
- 台風20号(ルビート)、台風21号(ミリネ)

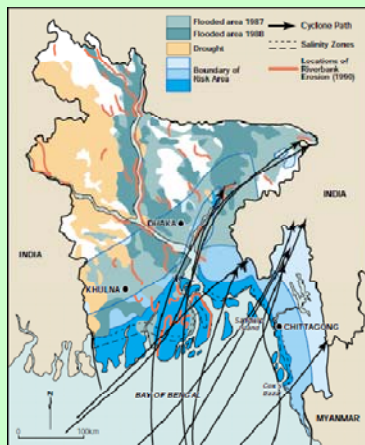
洪水や土砂崩れで甚大な被害が発生

- 死者・行方不明者 1079人
- 被害者数 1千万人以上
- 被害家屋 30万戸以上
- 被害額 8.5億ドル

自然災害の強さ+社会の脆弱性が大きな問題
 貧しい人がますます脆弱な土地に集まってきている

16

ケース(2) バングラデシュ



サイクロンシェルター(Chittagong Port City)



18

サイクロンシェルターへの避難路(盛り土した道路)
(South-west coastal region of Bangladesh)



19

海岸堤防

(Patenga in Chittagong District with afforestations)



20

海岸林の植林

(Cox's Bazar Beach in the south-east costal region)



21

ケース(3) 南太平洋の島嶼国(ツバル、フィジー)



(出典: 帝国書院
世界地図帳)

22

ツバル フナフティ環礁

国土: 26km²
人口: 1万人強

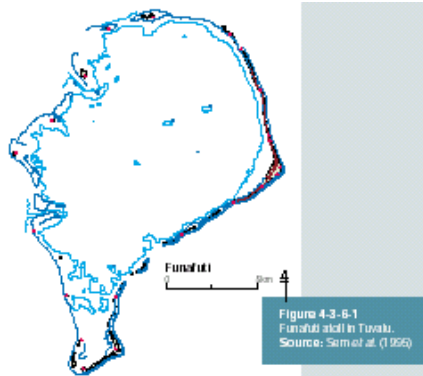


Figure 4-3-6-1
Funafuti atoll in Tuvalu.
Source: Semel et al. (1996)

23



朝日新聞提供



共同通信提供



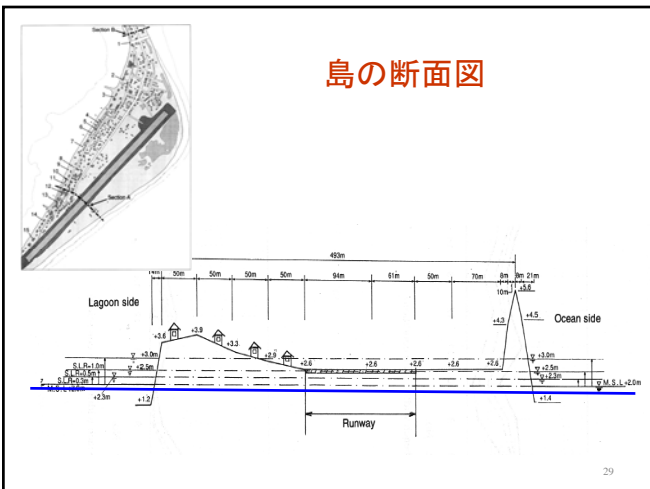
共同通信提供



共同通信提供

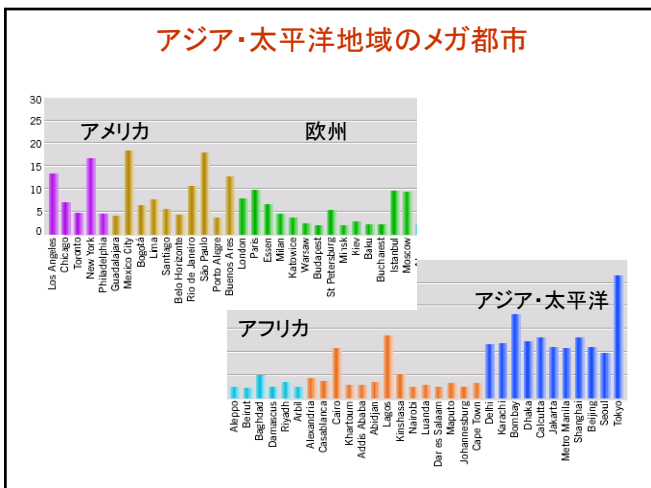
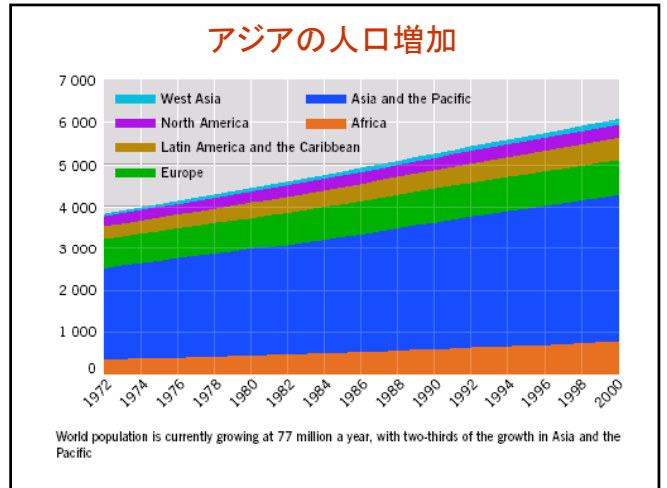
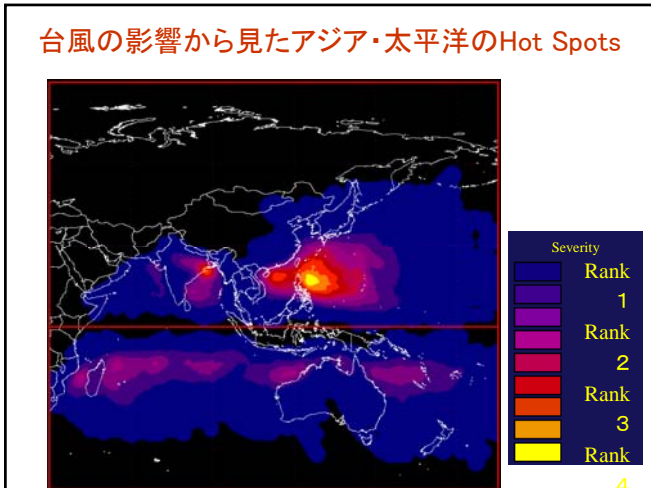


28





コミュニティレベルの対応策



- ### アジアの災害リスクと対策
1. 台風の強度は増大すると予測される
もっと強い台風に備える必要
 2. アジア・太平洋の人口は21世紀末までにほぼ倍増する
2000年の37億人から2100年の74億人に
 3. 増大した人口は沿岸メガ都市に集中する傾向
貧しい人がますます脆弱な土地に集まる
 4. 今後数億人の安全をどう確保するか
都市の成長管理(都市の規模を抑える、インフラ整備)
長期的な防災戦略の必要性
それらを実行するためにも経済成長が必要
- 低炭素社会で成長、気候変動への適応で安全・安心**

低炭素・気候変動適応型社会

低炭素社会

エネルギー供給側の革新 ex 再生可能エネルギー、スマートグリッド
エネルギー需要側の革新 ex グリーンモード交通
森林・土壌などの吸収源の促進

気候変動適応型社会

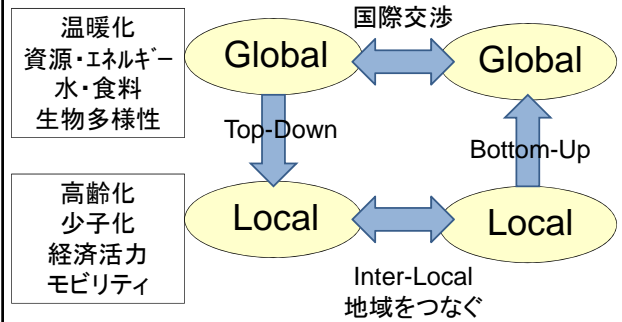
気候変動に柔軟に対応できる安全・安心な国土・都市づくり



緩和と適応システムを組み込むための地域構造の変革
ex コンパクト・シティ
森林と自然生態系を育む中山間地の保全
グリーン・インフラの整備

43

温暖化対策の取り組み



44

4. まとめ

1. アジア・太平洋地域は気候変動の影響から見て焦点の地域
自然災害の強さ+社会の脆弱性が大きな問題
2. 今後数億人の安全をどう確保するか
長期的な防災戦略とそれを実行できる経済成長が必要
低炭素社会で成長、気候変動への適応で安全・安心
3. 気候変動対策には緩和策と適応策のベストミックスが必要
4. わが国は低炭素・気候変動適応型社会をめざすべき
それは、少子高齢化、経済活力などにも有効
5. 気候変動対策はわが国が世界に貢献できる重要な分野

ご静聴有り難うございました

46